

「国立駅南口子育て支援施設整備方針（案）」に対するパブリックコメントの実施結果

1. パブリックコメント概要

募集期間 令和4年1月5日（水）～令和4年1月26日（水）

提出方法 持参（専用回収箱へ投函）、郵送、FAX、電子メール

※ 回収箱設置箇所

市役所（3階 国立駅周辺整備課、1階 情報公開コーナー）、北市民プラザ、南市民プラザ、
国立駅前くにたち市民プラザ、中央図書館、公民館、旧国立駅舎

2. 結果

意見提出者数 6人（15件）

3. いただいたご意見の内容およびご意見に対する本市の考え方

次頁以降

※ご意見ありがとうございました。

No	対象箇所	意見の概要	市の考え方
1	第4章 施設計画	駐輪場に施設利用者以外が停めてしまわぬよう管理してほしい。	不特定多数の方が本施設の駐輪場を利用しないような工夫や仕組みを、市内外にある他の公共施設を参考といたします。
2	第4章 施設計画	絵本コーナーだけでなく、小学生が一人でも読める本も置いてほしい。	絵本コーナーは親子の交流ができる場所、幼少期から絵本に触れることができる場所として想定しております。小学生以上向けの本につきましては、施設の面積が限られておりますが、今後、利用が想定される方々からの声を拝聴し検討してまいります。
3	第4章 施設計画	児童館のように子ども1人や友達同士でも安心して遊べる空間がほしい。	交流や学習のために、子どもが1人であっても友達同士であっても来館したくなる、そして安心して過ごすことのできる空間を目指してまいります。
4	第4章 施設計画	絵本コーナー等は、子連れのみが利用できるように制限する等、安全面にも考慮してほしい。	子どもや子育て世代が、安全に、安心して利用することができるよう整備を進めてまいります。
5	第4章 施設計画	一時預かりは、仕事を持つ母親のために時間等を考慮してほしい。	一時保育（一時預かり）については、開館時間を含めた利用方法を検討してまいります。

No	対象箇所	意見の概要	市の考え方
6	第1章 3. 背景	<p>JR との土地交換後に、市民不在のうちに情報公開されずに本計画が進んだことに失望している。3階建ての複合公共施設案が市民不在のうちに高さ31メートル効率性重視の高層賃貸住宅棟案に取って代わり、また屋上ひろば案が駅前広場空間案に取って代わった。</p> <p>旧駅舎横の景観は守られたとしてもそれに続く駅南側に隣接して高さ31メートルの建物が建てられる圧迫感を想像すると、それは市民が望む国立駅周辺の「景観」なのか疑問を感じる。まちづくりは土地所有者や行政ではなく市民が主体となって行われるべきではないだろうか。</p> <p>文化、景観、交流を基本コンセプトと謳う国立駅周辺まちづくり計画として本計画が進むことに反対する。</p>	<p>国立駅周辺のまちづくりを進めるにあたっての基本的な方向性を示した「国立駅周辺まちづくり基本計画」において、まちづくりの目標の1番目として『円形公園や旧駅舎の活用とあわせて、市内外の人びとが集う交流拠点＝「くにたち広場」を創出し、駅周辺歩行者ネットワークの中核とします。』としております。</p> <p>また、南口公共施設等用地につきましては、『隣接地の関係機関等と協議し、有効な利活用を推進します。』としております。</p> <p>このような考え方にに基づき、市としては旧国立駅舎の周辺にできるだけ広い空間の確保を目指し、用地交換に向けた協議を行ってまいりました。</p> <p>JR 東日本と「用地交換の確認書」を取り交わした時（令和2（2020）年3月）、「用地交換の合意書」締結時（令和3（2021）年3月）に市議会へ報告し、市ホームページでは、情報の公開が可能となったタイミングで適時お知らせしてまいりました。</p> <p>用地交換の合意については、合意書締結直後の市報くにたち3月20日号の1面にその内容を掲載いたしました。</p> <p>しかしながら、広報が十分ではないと感じる方がいらっしゃることを真摯に受けとめ、さらなる周知に努めてまいりたいと考えております。</p>

No	対象箇所	意見の概要	市の考え方
7	方針全体	<p>「脱炭素化」実現に向けてゼロカーボンシティを表明している自治体としては今後建設予定の公共施設にはその取り組みを「見える化」するべきではないかと考える。特に国立駅南口という国立市を象徴する場合は、その取り組みをアピールする絶好の場である。</p> <p>当初の計画通り3階建て低層建築にし、例えば屋上にソーラーパネルを張り巡らし太陽光発電利用率を高める、屋上広場を設け屋上緑化を図る等々、ゼロカーボンシティとしての取り組みを見せてほしい。</p>	<p>本施設は、民間の建物内を賃借して整備するため省エネ設備、再エネ設備の導入については制限がありますが、できる限り「脱炭素化」を考慮して施設整備いたします。</p> <p>また、「国立市域地球温暖化アクションプラン」に掲載している取り組みを施設運営に導入することでゼロカーボンシティに貢献できるように検討してまいります。</p>
8	方針全体	<p>子ども、学生親世代各々が有効に活用でき各々の時間帯に「交流」できるような空間を創ることを希望する。</p>	<p>いただいたご意見のとおり、子どもたちや親世代が、有効的に活用できる空間づくりを目指してまいります。</p> <p>「たまり場・交流・学習スペース」では、時間や場所を分けて、学習スペース・イベントスペース・ランチスペース等を設けることにより、子育て家庭同士の情報交換・相談につながる場にもなれば、子どもたちが主体的に学び成長できる場にもなり得ると考えております。</p>

No	対象箇所	意見の概要	市の考え方
9	方針全体	<p>国立市の「しょうがいしゃがあたりまえに暮らすまち宣言」という素晴らしい宣言を耳あたりの良い飾り物のスローガンに終わらせることなく、子どもたちが名実共に誇りに思える様な環境整備がなされて行く事を願うばかりです。</p> <p>国立市が子どものための施設利用を真剣に考えているのであれば、少数だからと切り捨てずに一番弱い存在を大切に構想して頂く事を切に願います。</p>	<p>ご意見いただきましたように、誰もがあたりまえに利用できる施設を目指すために、ユニバーサルデザインを考慮した整備を進めてまいります。そのために、設計段階で利用が想定される方々からご意見を聞いてまいりたいと考えております。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> ・本施設の役割 ・施設計画 	<p>駅前の立地を生かし帰宅困難者も含めた、災害時の避難場所としての機能を主として整備すべき。</p>	<p>ご指摘のように、国立駅周辺における災害時の避難場所等の検討は大変重要であると考えております。まずは、魅力的な施設となるように子育て支援機能の整備をした上で、本施設で対応できることを洗い出し、周辺公共施設との兼ね合いも考慮して、災害時の役割や機能を防災担当部署と連携しながら検討してまいります。</p>

No	対象箇所	意見の概要	市の考え方
11	施設計画	<p>国立駅周辺には、シェアオフィスや、カフェではワーキングスペースを併設し生業としている企業がある。また、塾等は自習室を売りにしてコロナ禍において生徒を集めるために苦勞して経営している。国立駅前の公的施設に自習室やワーキングスペースを設置するのは、中小企業への営業妨害となり得る。パーティションで仕切った、数人のグループで使用するスペースにするべきである。自習室は谷保駅、矢川駅周辺の空き店舗を利用してほしい。市内に自習室が点在すれば自宅近くの自習室に子どもたちが気軽に通えるからだ。国立駅周辺の自習室の設置には反対である。</p>	<p>本方針案の「たまり場・交流・学習スペース」機能では、静かに集中して勉強する場所ではなく、周りにはおしゃべりをしている方もいる中で学習や仕事をすることもできるという利用イメージであります。</p> <p>「パーティションで仕切った、数人のグループで使用するスペース」というご意見を参考とさせていただき、学習スペースの運営を検討いたします。</p>
12	コンセプト	<p>乳幼児期から学生までの一過性の時期だけでなく、一生を国立市で過ごせる街づくりの一部となる施設であってほしい。就業者やご高齢の方など、だれもが立ち寄れる施設にしてほしい。</p>	<p>国立駅周辺まちづくりにおいて、全年代のだれもが幸せに暮らしていけることを願い、国立駅周辺地域の全体で考えて旧国立駅舎や駅前市民プラザなど各公共施設にさまざまな機能を割り振っております。</p> <p>本施設は主に子どもと子育て世代に向けた機能を持つこととなりますが、本方針8ページに記載しておりますように、「子どもたちとともに、親や家族、子どもの成長を見守り幸せを願う大人たちも集い、地域とつながることができる施設」を目指してまいります。</p>

No	対象箇所	意見の概要	市の考え方
13	その他	駅近くに子どもの施設があるのはうれしい。	<p>子ども向け公共施設の空白地帯であり、たくさんの方が集まりやすく学生の利用も多い国立駅の周辺には、子どもの遊べる場所が以前から望まれていました。</p> <p>より多くの子どもが気軽に寄ることができ、本施設を利用することで国立市のことをもっと好きになってもらえる、笑顔になれるような施設を目指しております。</p> <p>ご期待に沿えるように、良好な子育て・子育て環境を整えてまいります。</p>
14	その他	国立駅近くには子どもが時間をつぶせる場所がないので、子どももステーションが出来るのはうれしいです。	
15	その他	文教都市で子育てをし、大変助かっています。今後ともよりよい国立市となるよう願っております。	